

平成23年度

事業年報

千葉県香取健康福祉センター

(千葉県香取保健所)

〒287-0001 千葉県香取市佐原口 2127

電話 0478 (52) 9161 (代)

FAX 0478 (54) 5407

はじめに

この度、千葉県香取健康福祉センターでは、平成23年度事業年報を作成しました。その作業過程において、全職員が昨年度の事業を振り返り検証を行うことで、それぞれが様々な思いを持ち、今年度の事業に反映させて行こうと決意を新たにしたところです。

当センターは、香取地域における健康福祉行政を実践する機関の一つであり、この分野で如何に住民に寄り添った貢献ができるかが問われています。平成21年度の新型コロナウイルスの流行や平成22年度末から続く東日本大震災の影響など、日本全体で健康危機管理体制を整備すべき分野だけではなく、地域の保健・医療・福祉分野に見られる問題を解決し、そして課題を達成したい。そのように考え、引き続き努力してまいります。

原子力安全や航空安全、そして健康福祉センターでも取り組んでいる医療安全などの分野には、本当の意味での安全は存在しないと言われていています。存在するのはリスクだけであり、如何にこのリスクを見つけ出し、圧縮しておくかが大きな岐路となります。

この努力によって、事故の規模を小さくし、事故の被害を軽減する。場合によっては、事故の発生を未然に防ぐことすらできると考えます。誰もが起こしうるエラーを事前に想定し、それが事故に繋がらないようなシステムに変えて行く過程こそ、リスクを圧縮する努力です。

先日、福島第一原発事故調査の最終報告書を電力会社がまとめました。その中で、会社側は津波に対する備えが不十分であったことが根本的な原因であったとしていますが、これがいわゆる根本原因ではありません。津波対策強化の必要性を認識しなかった全関係者の考え方そのものがヒューマンエラーであり、その考え方を修正する機構をシステム内に用意しなかったことこそが根本原因であろうと考えます。

ここにお届けする事業年報でセンター業務を御理解いただき、業務における、そして組織運営における私共の考え方や取組みについて、皆様からの御指摘・御指導を賜りながら、住民の健康と福祉の向上に資する体制を整備するよう努めてまいりますので宜しくお願いいたします。

平成24年8月

千葉県香取健康福祉センター長 葛西 正明

目 次

総括

1.	沿革	1
2.	概要	1
3.	管内の状況	2
4.	歴代所長	5
5.	保健所健康相談	6
6.	各種委員会	7
7.	機構及び事務内容	9

総務企画課

総務企画課業務概要	12
1. 歳入・歳出決算	13
2. 医務関係	15
3. 業務関係	18
4. 献血推進事業	21
5. 企画	22

地域保健福祉課

地域保健福祉課業務概要	30
1. 保健師関係指導事業	33
2. 母子保健事業	36
3. 成人・老人保健事業	43
4. 性差を考慮した健康支援事業	44
5. 総合的な自殺対策推進事業	45
6. 地域・職域連携推進事業	46
7. 栄養改善事業	47
8. 歯科保健事業	52
9. 市町村支援	53
10. 精神保健福祉対策事業	54
11. 民生委員・児童委員	59
12. 児童福祉	60
13. 母子・寡婦福祉資金	61
14. 高齢者福祉	61
15. 障害者福祉	62
16. 配偶者暴力相談支援事業	63
17. 戦傷病者の援護	63
18. 児童手当事務指導監査	64
19. 中核地域生活支援センター	64
20. 福祉関係団体育成事業	64

生活保護課

生活保護課業務概要	65
1. 生活保護制度	65
2. 管内の特徴	65
3. 管内の保護動向	65
4. 実施体制及び訪問活動	67
5. 生活保護費の支出状況	67

健康生活支援課

健康生活支援課業務概要	68
1. 結核予防事業	70
2. 感染症予防事業	77
3. エイズ予防事業	83
4. 特定疾患対策事業	86
5. 原爆被爆者対策事業	93
6. 食品衛生事業	94
7. 狂犬病予防事業及び 動物愛護管理事業	102
8. 環境衛生事業	105

検査課

検査課業務概要	113
1. 臨床及び細菌検査業務	114
2. 食品衛生検査業務	116
3. 精度管理事業	119

食品機動監視課

食品機動監視課業務概要	120
1. 食品監視業務	121

地域資料

1. 母子保健事業実績	130
2. 予防接種事業状況	131
3. 学会・研究会における発表	132
4. 表彰関係一覧表	132
5. 香取保健所管内 保健・介護 保健施設及び病院一覧	133

凡 例

- 1 各表、図は、年とあるものは1月から12月までの暦年、年度とあるものは4月から翌年3月までの会計年度である。
- 2 各表中、年号表示のない資料は、平成23年度分（平成23年4月1日から平成24年3月31日）
- 3 各表欄外の（注）を参照のこと
- 4 各表の数字は、単位未満を四捨五入してある。したがって合計表と内訳の計が一致しない場合がある。
- 5 各表の符号は、特にことわりのないものは次のとおりである。

「0」 掲載単位に満たないもの

「…」 事実不詳又は資料なし

「r」 既発表の数字を訂正したもの

「p」 速報結果等暫定的なもの

「-」 該当なし

「△」 減少を示す

「・」 統計項目のありえない場合